

介護の仕事ってどんな仕事?



介護人材の将来

神戸市の介護職員見込み=2025年には6600人不足!!今後、ますます介護を必要とする高齢者が増えるため、介護の仕事は将来性の高い仕事といえます。相手の方から感謝されることも多く、喜び・やりがいを感じられる素晴らしい仕事であり、社会に貢献する誇りある仕事です。

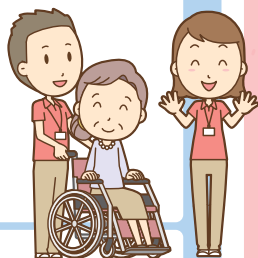
介護の仕事の種類

介護の仕事には色々な種類がありますが、「チームケア」といって、それぞれの専門職が集まって、高齢者一人一人にあったケアのしかたを考えて、みんなで高齢者の生活を支えています。

介護をする仕事

■施設介護職員(ケアワーカー)

介護施設などで、高齢者の身の回りのお世話をする仕事。介護以外にも、施設のイベントの運営や雑務も行います。入居施設では、夜勤もあります。デイサービスは日中だけの勤務になります。



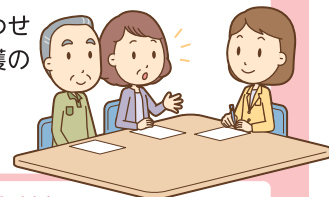
■ホームヘルパー

介護の必要な方の自宅を訪問し、食事や移動などの介助、掃除、洗濯などの生活援助を行います。生活援助だけを行う仕事もあります。

相談にのる仕事

■ケアマネジャー(介護支援専門員)

介護を受ける方一人一人に合わせてケアプランの作成を行う介護のコーディネーターです。



■生活相談員(社会福祉士等)

施設やデイサービスなどで、介護を受ける本人や家族の相談を受け、入居や利用の調整・契約などを行う、施設の窓口のような役割です。

施設介護職員の1日(例)

10:30

出勤。
早番スタッフから引継ぎを受ける。



11:00

入居者の入浴介助、食事介助、身体介護など。ベッドメイキング等の雑務も行う。



13:00

自分自身の昼食休憩



14:00

入居者のレクリエーションや機能訓練など。会議、ケア記録の作成等の事務処理など。



18:00

入居者の夕食介助、就寝準備の介助など。夜勤者への申し送り。



19:30

帰宅。



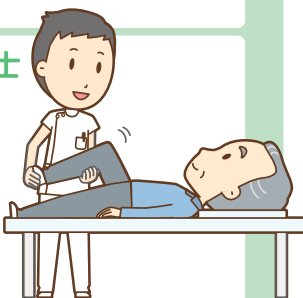
医療やリハビリの仕事

■看護師・保健師

施設、デイサービスでは、高齢者の健康管理や医療的ケアをします。訪問看護師は、利用者の自宅を訪問し、健康管理や医療行為、リハビリテーションなどを行います。

■理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

身体機能の衰えた方や障がいのある方にリハビリを指導し、運動能力の回復や日常生活に必要な能力を高めるお手伝いをします。利用者の自宅を訪問しリハビリを指導する仕事もあります。



その他

■管理栄養士・栄養士

施設やデイサービスで、入居者の健康状態を確認して、食事のメニューを決めます。



■その他介護の現場では、

医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、調理師、福祉用具専門員、事務職、ボランティアスタッフ等 たくさんの方が働いています。